



Heart

久山町立久山中学校
養護教諭 尾関重乃
令和2年7月31日

明日から夏休みです！

例年より短いです、待ちに待った夏休みが明日から始まります。休校が3ヶ月続いた後、学校が再開し、2ヶ月間毎日登校でした。3ヶ月もの間、今までに経験したことのない「ステイホーム」で生活し、その後いつものように学校生活を送ってきたことで、からだも心も疲れているのではないのでしょうか。明日からの夏休みでは、「十分な休養」と「からだと心の調子を整える」ことを意識して過ごしてください。

この夏休みも新型コロナウイルス感染症の第2波流行が心配されています。前回のほけんだより①自分が感染しないためにできること②周りの大切な人を感染させないためにできることを一人ひとりが考えて生活しましょう。

夏休みも検温カードへの記入をお願いします！

学校が再開し、毎日検温し体調を記録してきました。夏休み中も検温カードを配付します。検温・体調管理(記入)を続けましょう。万が一、周囲や接触者で感染症が発生したときにとっても大切な記録になります。『毎日めんどうだな』と思わず、自分や家族のために記録をとりましょう。8月20日(木)始業日からは、これまでどおり検温カードを提出しますので、なくさないように気を付けてください。

裏にひそむ危険を見抜け！

スマホやタブレットなど皆さんの周りには便利なツールがたくさんあります。とても便利で友達ともつながれて魅力的なツールですが、直接、顔を合わせるわけではないので、画面の向こう側で受信した人がどのように受け止めるかをイメージする必要があります。下記のケース①～④はよくある例です。以下のような危険なことに巻き込まれないようによく考えて使用しましょう。(裏面に続きます)

ケース①

SNSで知り合った人に会おうと言われた。

ネットで知り合った気の合う同じ年の女の子。好きなバンドのライブに一緒に行こうと誘われた…どうしよう…大丈夫かな



性別や年齢は、あなたに近づいためのウソかもしれません。そういった大人は、気の合う友だちを装ったり、やさしいことばをかけて親切にします。

アドバイス

画面の向こうにはどんな人がいるかわかりません。一度やりとりを始めると親近感がわいて、つい信用してしまう危険があります。ネットで知り合った人と簡単に会うのはやめましょう。

ケース②

Aさんをグループから外そうと友達が言い出した。

Aさんはグループトークの中で「Bさんの話、おもしろくない」と言った。みんながAさんを責めているけど…



仲間外れにされたAは学校に来なくなってしまった

危険 Aさんは語尾に「？」をつけただけで、Bさんを傷つけるつもりはなく、完全なすれ違いでした。

アドバイス
文字だけのやりとりではどうしても行き違いもあります。怒りをすぐにぶつけず、ひと呼吸して考えて。電話や直接会って話すなど、ていねいにコミュニケーションをとるのもいい方法です。

ケース③自宅での自撮りをSNSにアップした。

髪型を変えたので、みんなに見てほしくて、自分の部屋で自撮りしてSNSにアップしたよ！



あやしい人が自宅周辺をうろついたり声をかけてきたりするようになった

危険 画像に位置情報がついたままになっていました。また、怒から見える景色に目印になるようなものが写り込むと、場所を特定されることも。

アドバイス
位置情報付加の設定はオフに。また壁に映ったものや、電柱や看板の文字から、撮影場所や生活範囲が知られてしまうことも。投稿するときは非公開設定にするなどの危機管理を。一番の安全策は、プライベートな情報をネットに載せないこと。

ケース④線路に下りて撮った写真をSNSにアップした。

学校の帰りに友達3人で線路に立ち入り、大はしゃぎ！楽しくて、みんなにも見せたくて写真を撮りSNSにアップしたよ！



あっという間に拡散されて大炎上 学校名や名前がさらされてしまった

危険 不適切な動画をさがして拡散することを楽しむ人がいます。学校名や名前がさらされると学校や家に抗議の電話やメッセージが大量に届くことも。

アドバイス
「デジタルタトゥー」と言われるように、ネットに刻まれた情報は半永久的に残ります。いたずら半分で行ったことが、未来の自分を苦しめることのないように。アップするしないにかかわらず、やってはいけないことは、やめましょう。